

孤立に伴う地域課題とどう向き合うか - 包摂的な地域であるために -

2019年 4 月 13 日 (土) 15:00~18:00 ※14:30開場 定員 100名 ※先着順

会場 福祉プラザ台東清峰会 1階ホール (東京都台東区清川2-14-7)
対象 本会会員、医療関係者、介護・福祉事業者、NPO、行政関係者、地域住民の方々
(民生委員など)、そのほか本会の活動に関心のある方
参加費 会員 無料 / 非会員 1,000円 ※資料代

社会的に孤立し生活困窮に至った人々が多く集まった山谷地域においては、病気や障害などにより地域社会で暮らしていく上での生活障害を抱えている人々や、それら複合的な問題によって地域社会との軋轢が引き起こされてきた人々を対象として、NPOなどを中心に居住支援施設における「生活支援」と呼ばれるインフォーマルな取り組みが行われてきました。

今期、本会においては、居住支援施設で暮らす人々に限らず、地域で暮らす人々への生活支援の可能性を探るために、近隣トラブルや再開発などの地域の変化によって生まれた地域コンフリクトの事例、地域の自殺の現状、高齢者虐待の事例、警察が介入するような事例、頻回搬送など救急搬送を巡る課題といった地域課題とされる様々な問題の現状や事例について意見交換を重ね、参加者の間でそうした地域課題とどのように向き合っていくべきかを話し合ってきました。そして、それら個々の地域課題には、孤立に伴う複雑で多様な背景があり、一面的な対策だけでは容易に解決しえないことや、個別具体的な事例に対処してだけでなく地域として捉え向き合っていく視点の必要性を感じてきました。

翻って、高齢化や単身世帯の増加などの社会の変化に伴う地域でのつながりの弱まり、社会的孤立や多様かつ複雑な支援ニーズに対応できない「制度の狭間」問題の表面化を背景に、国においては「地域共生社会」の実現を目指して様々な社会保障制度の改革が行われています。「地域共生社会」という言葉の響きは多くの人々の共感を呼びやすい一方で、地域で個別具体的な支援やケアの実践を行う人々にとっては、その具体的なイメージを描きづらかったり、自分たちの地域でどのように実現していくのか掴み切れなかったりする部分も多いのではないのでしょうか。今回のシンポジウムでは、今期私たちが孤立に伴う地域課題についての議論してきたことや、「地域共生社会」が求められる背景やその実現に向けた政策の方向性を手がかりに、ご参加いただいた皆さまとのディスカッションを通して、山谷地域がより包摂的な地域に近づく大きな一歩にできればと思っております。皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

第1部

報告 地域ケア連携をすすめる会 第10期の議論のまとめ

報告者 地域ケア連携をすすめる会 事務局

第2部

事例報告 地域社会から排除されてしまう人々を包摂していくために

報告者 自立支援センターふるさとの会、ほうらい地域包括支援センター、山友会

第3部

講演 地域に新たな支え合いを生み出すために

-なぜ今、「地域共生社会」なのか- (仮)

講師 野崎 伸一 氏 (厚生労働省 社会・援護局 地域福祉課 生活困窮者自立支援室 室長)

第4部

グループディスカッション 『孤立に伴う地域課題とどのように向き合うか』



講師プロフィール



野崎 伸一 (のざき しんいち) 氏

厚生労働省 社会・援護局地域福祉課 生活困窮者自立支援室長。

1999年厚生省入省。児童家庭局、米国留学、医政局、障害保健福祉部、外務省出向、健康局などを歴任し、2016年に社会保障担当参事官室政策企画官室長補佐、2018年7月から現職。「地域共生社会」のコンセプトづくりや政策立案に関する省内の総括の傍ら、全国に足を運び、地域づくりの実践に学ぶ日々を送る。2児の父。

会場までのアクセス

最寄り駅 南千住 駅
(JR常磐線、東京メトロ日比谷線、つくばエクスプレス)

バス

- 都バス46系統「清川二丁目」 徒歩2分
- 都バス42甲系統「清川二丁目」 徒歩2分
- 台東区循環バスめぐりん「清川一丁目」 徒歩2分

最寄り駅から徒歩

- JR常磐線「南千住」 徒歩12分
- TXつくばエクスプレス「南千住」 徒歩12分
- 東京メトロ日比谷線「南千住」 徒歩12分
- 東京メトロ日比谷線「三ノ輪」 徒歩20分

お問い合わせ

地域ケア連携をすすめる会 事務局

TEL 03-3874-1269

Mail community.service.jimukyoku@gmail.com

担当 油井 和徳 (特定非営利活動法人 山友会)

参加申し込み

以下の参加申し込みフォームよりお申込みください。

http://bit.ly/chiiki_care2019 (地域ケア連携をすすめる会 第8回シンポジウム 参加申し込みフォーム)

申し込み用紙

※ FAXでの参加お申込みの方は本用紙をFAX番号 (03-3874-1332) までご送付ください。

ふりがな	
お名前・ご所属	
ご連絡先	【TEL】 【Mail】
備考	

会場までの地図

